

第12回全国小学生学年別柔道大会山口県予選会開催要項

- 1 目的 我が国の将来を担う小学生の心身とも健全な育成をめざすとともに日本柔道を背負うジュニア選手の育成を目的とする。
- 2 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 3 主管 防府市柔道協会
- 4 後援 山口県スポーツ少年団本部 公益財団法人山口県体育協会(予定)
- 5 日時 平成27年5月17日(日) 午前9時00分開会式
受付・計量 午前8時00分～8時50分
- 6 会場 防府市武道館 防府市浜方
- 7 参加資格及び試合方法
 - (1) 平成27年度全日本柔道連盟に競技者登録をしている者であり、公認指導者資格を有する監督が引率すること。
 - (2) 種別及び体重区分は次の通りとする。(全国平均+5kgで設定)
 - ① 小学5年生男子45kg以下級 ② 小学5年生男子45kg超級
 - ③ 小学6年生男子50kg以下級 ④ 小学6年生男子50kg超級
 - ⑤ 小学5年生女子40kg以下級 ⑥ 小学5年生女子40kg超級
 - ⑦ 小学6年生女子45kg以下級 ⑧ 小学6年生女子45kg超級
 - (3) 選手の年齢区分は次の通りとする。
 - ① 小学5年生の部：平成15年4月2日以降に生れた者
 - ② 小学6年生の部：平成14年4月2日以降に生れた者但し、帰国子女等については、この年齢制限を適用せず、学年齢による種目に出場できる。
 - (4) 選手本人の出場意思を確認し、健康に十分な配慮を行い保護者及び学校の承諾を得ること。また、スポーツ障害保険に加入していること。
 - (5) 試合は各階級トーナメント戦で行う。
- 8 審判規程
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規程、少年大会申し合わせ事項並びに本大会申し合せ事項により行う。
 - (2) 試合時間は3分間とする。
 - (3) 勝敗の決定基準は「1本」「技あり」「有効」「僅差」※1とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決定する。(GSは行わない)
※1「僅差」とは双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、又は同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
- 9 組合せ 平成27年4月下旬一般社団法人山口県柔道協会会議室において同協会少年強化委員により実施する。
- 10 選考結果 各階級1位者を代表とし、2位者を補員候補者とする。
- 11 参加料 参加料は、1人500円(大会当日、受付にて各団体でまとめて納入すること。また、欠席の場合も納入すること。)
- 12 参加申込 参加者は、各団体が所定の様式により原則として**電子メール**で申込むこと。(申込書のエクセルファイルは、各柔道協会、県柔道協会に電子メールでお求めできます。ま

た、周南市柔道協会のホームページからダウンロードできます。)

申込期限 平成27年4月13日(月)必着。(期限を過ぎての申込は受け付けません)

申込先 一般社団法人山口県柔道協会

電子メールアドレス : yjk@c-able.ne.jp

〒753-0871 山口市朝田581-2

電話 083-924-9510

13 留意事項 (選手及び指導者は下記の事項を遵守すること)

- (1) 大切な成長過程にあることを重視し、無理な減量を行わないこと。
- (2) 大会1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
- (3) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

なお、至急、専門医(脳神経外科)の精密検査を受けること。練習開始に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また、当該選手の指導者は大会事務局及び全柔連に対し、書面で事故報告書を提出すること。

- (4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場が出来ない場合もある。

14 その他 全国大会は、平成27年8月30日(日)山梨県で開催される。